

# 産業人クラブだより 一かけはし



ホンダロック時代の甲斐社長。テストドライバーとしてS600に乗り、富岡県内を走破

## 「ホンダロック、精神生きる」

向洋技研・甲斐美利社長 (上)

高校卒業する前年の1962年、ホンダの本田宗一郎社長(当時)が富岡県にホンダロックを創立、運営くその期生所にて近代産業の会社を設立したのは、本田社長にとって実験のような取り組みだったと思う。ホンダのやれることは、自分と同世代の若手経営者にとっても通用するか。例えば1秒を追求する姿勢を徹底的に教えられたりもした。守るべきルールは「意識改革」や「時間厳守」など、多くはないが基本的なことを徹底する人材育成方針だった。

またその地域を開拓する意味もあったのだろう。「お前たちが育てるからあ前たちが育てる。」という本田社長の言葉を思い出す。そこで徹底されたルールや「バイオニア」という言葉は今まで3000個を販売している。守るべきルールはまさに幸運なことに22歳の時に、本田社長直属のプロジェクトメンバーの一人に選ばれ、埼玉県の本田技術研究所に赴くことができた。ミシシ

ヨンは、2輪車のエンジンを開発して国産化すること。本田社長から「甲斐君、なぜエー

ンがこのような形を

しているのか分かるか」という問い合わせをして、「甲斐君、なぜエー

ンが完成する頃には神がかり入り込んでいた。(相模原市中央区)

(全3回)

小さくても本物

## 東京山陽 ドライプレスで名刺入れ



デザイン性と機能性を両立させた名刺ケース

## トピックス

中国四国・広島ガス50年ぶり「ロゴ」一新

中国四国産業人クラブの会長会社である広島ガスが1961年以来、50年ぶりにロゴマークを更新した(写真)。自然と共に共生し豊かな暮らしに貢献する広島ガスグループの姿勢を1枚の青葉と、ガスの炎を連想する「G」のフォルムで表現した。

「創業101年目。マーク同様マイ

ンドも一新し、グループ企業一体で

次ぎの100年へ向けて踏み出したい」(田村興造社長)と話している。

新ロゴマークは「地域社会に信頼される会社を目指す」という広島ガスの経営理念を基に①力強さ、突破力といったアクティバな雰囲気を持つ組織への変換②ガスの持つたたかさ、やさしさを意味する普遍的なウォームを引き続き大切にしていく姿勢③自然、環境を連想するグリーンをイメージカラーとし、低炭素社会実現へ貢献の思いを込めた。

高橋社長は「工場長サミットで経済

生修会」(柳川電気社)

吉岡社長は「県内3工場

のトップに加え、

約90年だが、スズキとの取引は半世紀近く

具体的には言えないが

現野には入れている。今後

も売り上げを拡大し、会社

が成長するには新興国の需

要を取り込んでいくしか方

法はないのではないか

具体的には言えないが

現野には入れている。今後

も売り上げを拡大し、会社

が成長するには新興国の需

要を取り込んでいくしか方